

当院におけるサルコペニアの実態調査

1. 研究の対象

対象： 2017/10/1から2020/12/30までに心不全で入院された65歳以上の病者。

除外基準：歩行困難、重度認知機能低下、入院中に外科的手術が決まった病者は除外とさせていただきます。

2. 研究目的・方法

a) 目的

筋肉の量が低下し、筋力が低下した状態をサルコペニアと言います。心不全患者のうち%がサルコペニアに該当することが報告されており、サルコペニアは再入院や死亡に影響する重要な指標とされています。

近年、筋肉量は保たれ、筋力が低下した状態をダイナペニアと言うなどサルコペニアの概念が複数報告されるようになりました。そこで、本研究は新しい概念に基づき、心不全で入院された病者様のなかにサルコペニアに該当する病者がどの程度いるのか。入院中のリハビリ経過や退院後に影響を与えているのかを調査することにしました。

b) 方法

入院中に評価された、筋肉量、筋力からサルコペニア診断基準に基づきサルコペニア病者がどの程度いるのか調査します。あわせて、入院中のリハビリ進行、退院後の再入院や死亡に差があるのか検討を行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

カルテより年齢や入院時に検査をされた、血液、心臓エコー、身体機能、認知機能を調査させていただきます。

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報提供はありません。

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて病者さまもしくは病者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先まで 2022 年 12 月 31 日までにお申出ください。その場合でもその後の診療など病院サービスについて病者さまに不利益が生じることはありません。

[照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

心臓病センター榊原病院

住所：岡山市北区中井町 2-5-1

電話：086-225-7111

担当者： 内藤 喜隆

研究責任者：林田 晃寛